



FOODBOX株式会社

会社・事業紹介

2022年
FOODBOX株式会社

会社・事業紹介

1. 会社概要 / メンバー紹介
2. 食・農業界に対する意気込み
3. 事業紹介
4. 直近の取り組み / 主要取引先
5. 事例紹介
6. サポートプラン

1. 会社概要

会社・事業紹介



会社名	FOODBOX 株式会社 
ビジネス	<ol style="list-style-type: none">1. フードプランニング事業2. 事業創造
我々の使命	自由で開かれた食・農業界を共創する
我々のゴール	情熱をもった個人・企業が参画する、新しい食・農業界の エコシス テムを実現する
代表取締役/CEO	中村圭佑(創業者)
設立	2020年7月
メンバー	13名(社員、業務委託、インターン含む)
オフィス	東京都中央区日本橋小伝馬町21-1 THE PORTAL Nihombashi East 4F



1. メンバー紹介



会社・事業紹介



代表取締役社長/CEO
フードカタリスト

Nakamura Keisuke
中村 圭佑

- 100年以上続く果樹
専業農家の倅(フルトリエ・
中村果樹園)
- 日本農薬(株)、大手経営コ
ンサルを経て創業

MBA(経営学修士)、J GAP指導員



CMO
フードカタリスト

Ikeda Natsuko
池田 夏子

- 山口大学農学部卒業
- ミャンマーの農業事業
立て直しインターン
- FOODBOXに新卒入社



COO
フードカタリスト

Murakami Shinya
村上 真哉

- 九州大学農学部修士
卒業後、大手総合商社
入社
- 大手食品メーカー出向

日本茶スペシャリスト



九州・山口支社長
フードカタリスト

Ario Nobuyuki
有尾 誠介

- 九州大学農学部修士
卒業後、九州地場の
総合商社で、農業IoT
機器販売を担当

産業用ロボット特別教育修了



フードカタリスト

Tsuchiya Hitoshi
土屋 仁志

- 元 武蔵野銀行
農業担当

上級農業経営アドバイ
ザー、J GAP指導員



フードカタリスト

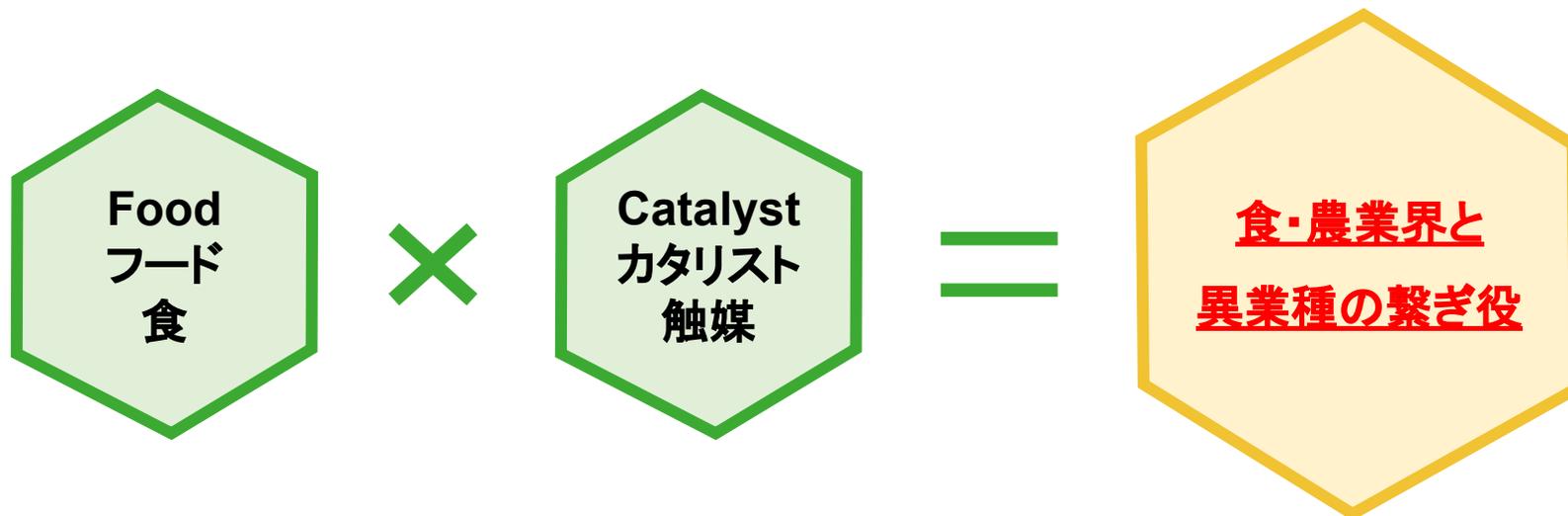
Asano Norihiro
浅野 恭弘

- 企業のブランディング、
商品開発担当
- GOOD DESIGN賞、
日本パッケージング大
賞銅賞等を受賞

上記以外に、業務委託者4名＋インターン生3名(日本/法政大学・九州大学、中国清華大学)

1. フードカタリストとは

会社・事業紹介



【フードカタリストの行動規範】

1. 「顧客」と「個人の成長」にひたむきにコミットする
2. 謙虚に、誠実に、多様性を尊重する
3. 先義後利の精神で、食・農業界に貢献する

2. 食・農業界に対する意気込み



会社・事業紹介

「農業を、もっとオープンに。」



農業界では年々就労人口が減少し、高齢化が進んでいます。

そんな農業界でも「好きな人と、好きなように」農業を営みながら、農業界を盛り上げようとする農家さんがいるのも事実です。

私たちFOODBOXは、全国の若手農家さん達とのコネクションと食・農業への造詣の深さを生かし、農家の方々と異業種の方の橋渡しをすることで、食・農業界に新しい風を吹かせることが使命だと捉えております。

私たちの生活と密接に関わっている食・農業に対する世間のイメージを「イケてる」「楽しそう」といったものに変えていきませんか？

**情熱をもった個人・企業が参画する、新しい
食・農業界のエコシステムを実現する**

2. 食・農業界に対する意気込み

FOODBOXの考える「食・農業界のエコシステム」

「情熱や想いをもちた
個人や企業が自由に参画できる
エコシステムを実現します」

企業のみ、農家のみ、自治体のみ等、1社・1軒・1地域での変革には限界がある。
エコシステム全体が機能し、情熱・想いをもちた個人や企業と手を組み、皆で変革を目指す必要がある。



→ … FOODBOX がかわる部分

2. 食・農業界に対する意気込み

FOODBOXの考える「食・農業界のエコシステム」

参入/拡大:

- ・ 農地
- ・ ファイナンス
- ・ 農業資材、種苗
- ・ 経営計画
- ・ 事業継承

調達:

- ・ エネルギー
- ・ バイオマス素材
- ・ 木材関連

生産:

- ・ 生産管理
- ・ 作業補助
- ・ 農地
- ・ 農業経営
- ・ 情報・技術
- ・ コミュニティ
- ・ 農作業服・ギア

流通:

- ・ 自社流通
- ・ 契約流通
- ・ 個別配送
- ・ 梱包資材

加工:

- ・ 製造
- ・ 委託製造 (OEM)
- ・ 保管

販売:

- ・ 仲卸
- ・ B2C
- ・ B2B食品メーカー
- ・ B2B外食
- ・ 地場スーパー
- ・ 給食

消費:

- ・ レシピ
- ・ 料理教室
- ・ フードロスの解決
- ・ 食育

発信:

- ・ SNS
- ・ ブログ
- ・ メディア
- ・ ポッドキャスト



※プレイヤーは一例を記載しています。
このほか、既存の枠に囚われず、様々な方と
エコシステムを共創していきたいと考えています。

3. 事業紹介



会社・事業紹介

01

フードプランニング事業

農家・農業生産法人、一般企業、地方自治体様の課題に対して、食・農業界のトレンドや他業界の動向、これまでの知見やネットワークから、**迅速にアイデア・解決策をご提案**します。

また、**リモートでサポート**できる体制を整えておりますので、全国各地のお客様のサポートが可能です。

初めに十分なヒアリングをして、下記以外のことでもお客様にあったサポートプランをご提案をさせていただきます。

サポート例(一部のみ記載)

- 経営計画(財務・分析含む)の策定
- 事業方針の策定、推進
- 栽培マニュアル、観光農園運営マニュアルの作成
- 新商品開発、商品化
- 一般企業の農業参入
- 農業のフランチャイズ展開
- 業務や記録、管理のデジタル化(効率化)

02

事業創造

FOODBOXでは、社内のリソース・ネットワークを活用し、食・農業分野における**新規事業創造**を行っております。

様々なバックグラウンドをもったメンバーが集まっており、民間ベンチャーにしか担えない領域にて価値提供をしています。

事業例

- オンラインサロン「#FOODlab」の運営
- 養蜂業界向け、作業記録のダッシュボード作成
- エコシステム創造

4. 直近の取り組み/主要取引先



農家・農業生産法人向け(一部のみ記載)



(米田社長、熊本県、養蜂・製造・販売の一貫経営)



(川上社長、熊本県、レンコン栽培面積・日本一)



(松永社長、福岡県、い草の織物・生産取扱高日本一)



(田中社長、山口県、イチゴ栽培・観光農園)



(みつちゃん農園/小澤社長、和歌山県、ミカン栽培)



(辻代表、福岡県、養蜂農家)



(中村代表、福岡県、いちご・葡萄・梨の栽培・販売)

主要テーマ

- ・ 中長期の戦略策定、実行
- ・ 新規事業の戦略策定、新商品開発
- ・ 営業戦略の立案、実行支援
- ・ 農産物の加工事業化(6次産業化)の戦略策定、新商品開発、営業、運営
- ・ 中国における農業視察、品種の買い付け交渉
- ・ 栽培マニュアル・観光農園運営マニュアルの作成
- ・ 地域を巻き込んだ農業複合施設の事業計画策定や推進サポート等
- ・ 養蜂作業記録のダッシュボード化、巣箱や蜜源植物のマッピング化

4. 直近の取り組み/主要取引先



官公庁・地方自治体・教育機関(一部のみ記載)



主要テーマ

- 自治体が運営する農地の有効活用戦略策定、実行支援
- 一般企業の農業参入戦略の策定、実行支援
- 子実とうもろこしの栽培コスト調査
- 令和2年度農林水産業ステキ女子キャリアアップ講座運営 → 令和3年度も継続
 - フォーラム、年間講座(4回)、視察等を予定
- 農業生産者向けワークショップの運営
- 農業後継者育成塾(令和2年度-4年度の3か年の運営)
- **大学発ベンチャーの設立支援(シード技術のニーズ調査、資金調達戦略立案等)**

4. 直近の取り組み/主要取引先



一般企業向け(一部のみ記載)



(藤本社長、東京都、総合商社)



株式会社J&J事業創造
(鈴木社長、東京都、
JCBとJTBの合弁会社)



(中島社長、東京都、総合映像事業)



(兵頭社長、東京都、総合商社)



(園田社長、タイ、
農産物加工輸出入事業等)



株式会社 福岡ソノリク
(園田社長、佐賀県、運送事業等)



(金社長、京都府、機能性食品素材
の開発・販売、通信販売事業、バイ
オメディカル事業)



(土屋社長、東京都、
人材広告企業)



(野秋社長、東京都、
ゲノミック育種)

主
要
テ
ー
マ

- **新規事業の消費者ニーズ調査、PoC概要の確定**
- 福利厚生としての農業+ワーケーション事業の立案、実行支援
- 農業用ドローンの消費者ニーズ調査
- 異業種の農業参入パッケージ化、企業の農業参入セミナー登壇
 - 令和2年11月に農業アドバイザーに就任
- 日本及び世界の農業用ドローン・リモートセンシング技術の競合ベンチマーク調査
- 農産物加工品の販路開拓支援
- **企業が提携する農家の栽培支援(防除体系の構築)**
- **ベンチャー企業への投資、戦略策定、事業化の支援**

5. 事例紹介 / 異業種の農業参入サポート

事例紹介

① 農業事業への参入検討

- 農業参入の目的、ゴール
- 事業化の可否診断
- 市場性やターゲットの調査
- ランドデザインの設計、シミュレーションの作成
- 農地確保に向けたサポート
- 作物の選定、プロ農家とマッチング・交渉
- 必要な業者のご紹介 等

② 生産・栽培サポート

- プロ農家と連携し、生産・栽培サポート
- 集荷・配送などのオペレーションの構築

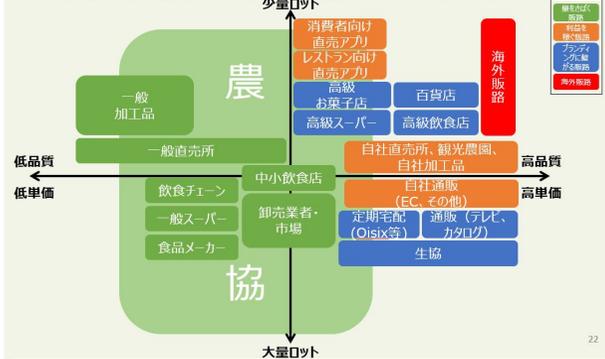


③ 販路開拓サポート

- 販路の分析
- 販路開拓サポート
- 必要な交渉代行

3. 農業参入の誘致ポイント～【ご参考】販路まとめ～

- 多くの農家が左側の低単価ゾーンで競争、プロ農家は右側の高単価ゾーンを狙うべき
- 作物、経営規模、経営スタイルによって狙うべき販路、バランスは変わってくる



2. PC (フランチャイズ) ビジネス戦略 ～フードロスへの取り組み～

【切り下冷凍→サガネカーにて許産済】

- 毎年200L (200個/1000本分) 程度稼働し、追熟させる
- 製造単価20L@12,000、200個@300～600※販路許可の有無による
- 販売額2000円/瓶@1500

【切り下ブランドンテング→乾燥→パウダー】

- 8ヶ月間毎日10kgずつ乾燥→240kgのパウダーの生産
- 抗アレルギー作用を研究中。証明できればサプリ、ペットフードへの加工開発(工業技術センター、帝京科学大学)
- 菓料とビタミンDで妊産婦に方向けの食品開発 (グレイスファーム、フード&コスメラボ)
- 菓子などへの利用 (SUTENbyプロジェクト、株式会社ローソク)

【切り下→ペースト→冷凍】

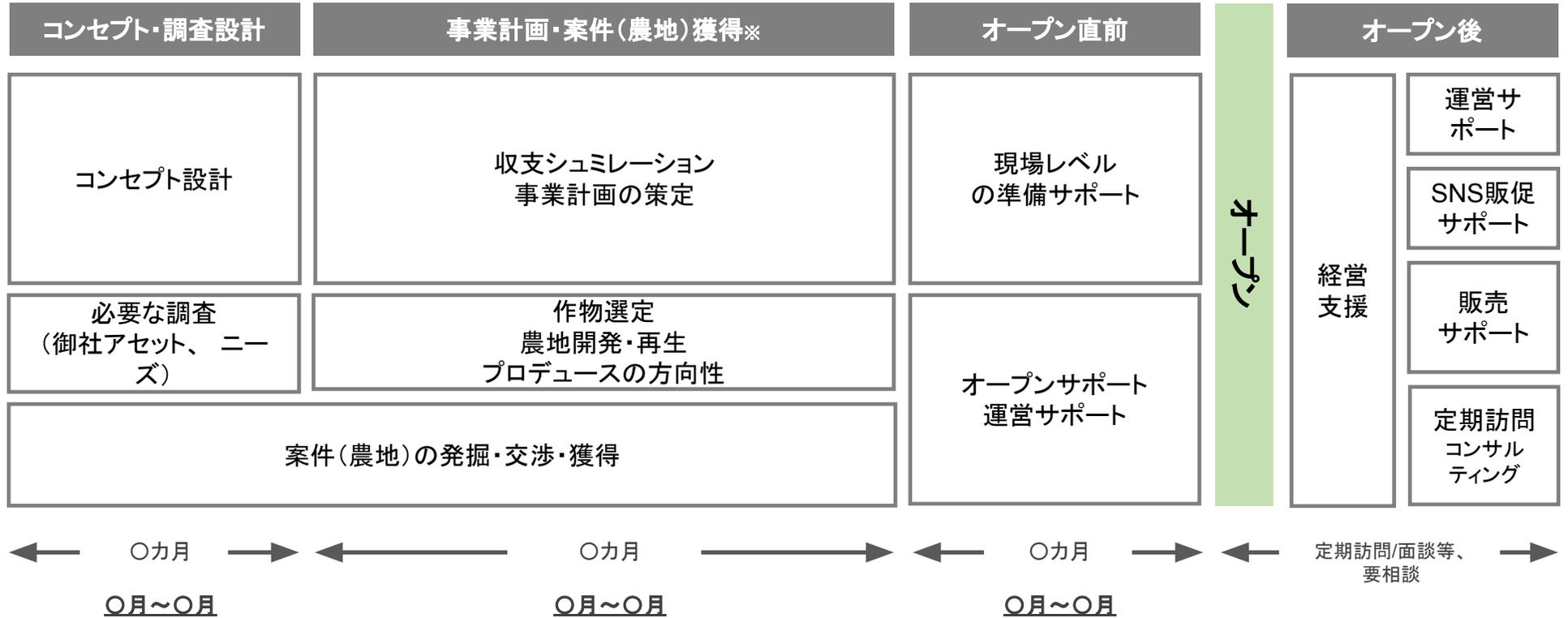
- 試作期間中はマルシェなど色紙のみ (総発注)
- ミシュランシェフの方々へアドバイスを頂いている
- つく田、メルヴェイジ博多、ショルジュマルソーなど

品名	単位	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
3L(5号)2L	箱	1,583	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
1.5L	箱	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
500ml	箱	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
200ml	箱	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
100ml	箱	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000

5. 事例紹介 / 異業種の農業参入サポートのフロー



事例紹介



※整備規模・立地環境によりオープンまでの期間は変動いたします。

事業計画策定や農地獲得前の調査・コンセプト設計から、最適な方法のご提案はもちろん、オープンまでのすべてをプロデュース・サポート致します。

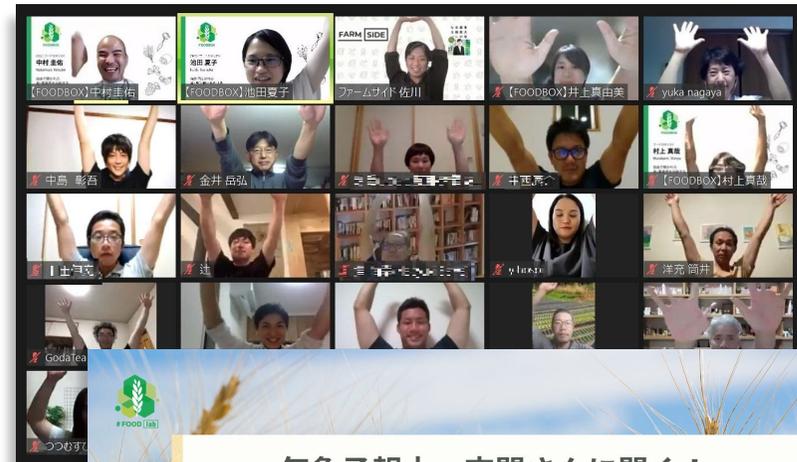
5. 事例紹介 / 食・農業のコミュニティ運営



FOODlab HP →

事例紹介

- 2020年8月より、有料のオンラインサロン#FOODlab(フードラボ)を開始
- 「地域・作物・立場を越えて、農家さんや食・農業界に関心のある学生さん、企業さんが集まり、新たな価値を生み出し続ける場」を目指している
- **現在22都道府県、約120名のメンバー**(22年2月現在) **が参加し、日々切磋琢磨している**



<p>農業界の危機？世界では今何が起きているか？ #意見交換会 7月27日(水) 20:00~21:30 2022.07.27 開催</p> <p>農業界の危機？世界では今、何が起きているか？～意見交換会～</p>	<p>お客様のお客さんの作り方 【無料公開イベント】古野農場 古野雅太郎さんに聞く！「お客さんの作り方」 6月29日(日)20時～ YouTube Live 2022.06.29 開催</p>	<p>#FOODLABメンバーによる食トーク！ 宅食で子育てを手間抜き？！ 5月18日(金)12:00～ 2022.05.18 開催</p> <p>#FOODlabメンバーによる食トーク！宅食で子育てを手間抜き？！</p>
<p>「3Dフードプリンター」をもっと身近に！ ～未来の食を考えよう～ 4/14(水) 20:00～ 2022.04.14 開催</p> <p>3Dフードプリンターをもっと身近に！～未来の食を考えよう～</p>	<p>気象予報士 吉開さんに聞く！ 『気候変動の本当の話』 4月6日(水)20:00～ 2022.04.06 開催</p> <p>気象予報士 吉開さんに聞く！『気候変動の本当の話』</p>	<p>FOODlabのZ世代メンバーの「今」 ～学生メンバーが「今」取り組んでいる事、「今」考え... 2022年3月9日(水) 20:00～20:30 2022.03.09 開催</p> <p>FOODlabのZ世代メンバーの「今」～学生メンバーが「今」取り組んでいる事、「今」考え...</p>

気象予報士 吉開さんに聞く！

『気候変動の本当の話』

登壇者 **吉開朋弘さん**
日本気象協会
社会・防災事業部
気象デジタルサービス課

タイムスケジュール(予定)
19:55~20:00 zoomオープン
20:00~20:05 イントロダクション
20:05~20:35 吉開さんご講演
20:35~21:20 質疑応答・ディスカッション
21:20~21:30 クロージング

4月6日(水)20:00～

5. 事例紹介 / サングラスメーカー様との協業



事例紹介

- 農家さんの「目」を紫外線から守り、楽しくおしゃれに農作業していただくために、L.A.発のサングラスブランドgoodr(グダー)様との取組みがスタート
- 全国の若手農家さんに商品提供を行い、SNS等を通して発信
- FOODBOXオリジナルデザインのスリーブを開発



フルトリエ・中村果樹園の概要(中村の実家)



Appendix

観光農園



直売所



カフェ



ターゲット

- 観光農園: 全ての年齢層
- 直売所: 50-60代以上

- 20代~30代: 女性
- 子連れ、ファミリー、カップル

平均客数

- 繁忙期 約4,000組/月
- 閑散期 約1,000組/月

- 繁忙期 約2,500人/月
- 閑散期 約1,000人/月

特徴

- 上記一般顧客とは別に、観光バスを誘致、2019年は約100台の実績
- 契約は国内10社以上(HIS、読売、阪急、クラブツーリズム、西鉄旅行等)
- 海外3社(全て台湾)

- インスタ映えするパフェ等のカフェメニュー以外に、 pasta・キッシュ等ランチも提供
- パフェ作り体験等も開催
- 観光バスツアーの休憩ポイントとして、2019年は約20台の実績

フルトリエ・中村果樹園の成功のポイント (中村の実家) (一部のみ)

Appendix



戦略・コンセプト(差別化)

女性スタッフを中心とした若手によるインスタ映えする可愛いカフェ、園内のバリアフリー化等のホスピタリティーを重視した観光農園作りを実施





FOODBOX